

車検期間見直しに関する 調査データ

日整連「車検問題プロジェクトチーム」

データ
1

車検期間延長による車検費用の推計額

データ
2

1世帯当たり年間の自動車維持費の推移

データ
3

1世帯当たり年間の自動車維持費構成比

データ
4

車検選択肢による整備費用の比較

平成16年11月

車検期間延長による車検費用の推計額

① 自家用乗用車の車検期間が初回4年に延長された場合、車齢11年(自検協調べ・乗用車の平均使用年数10.77年)までの延べ車検費用で見ると、ユーザー負担は軽減されません。

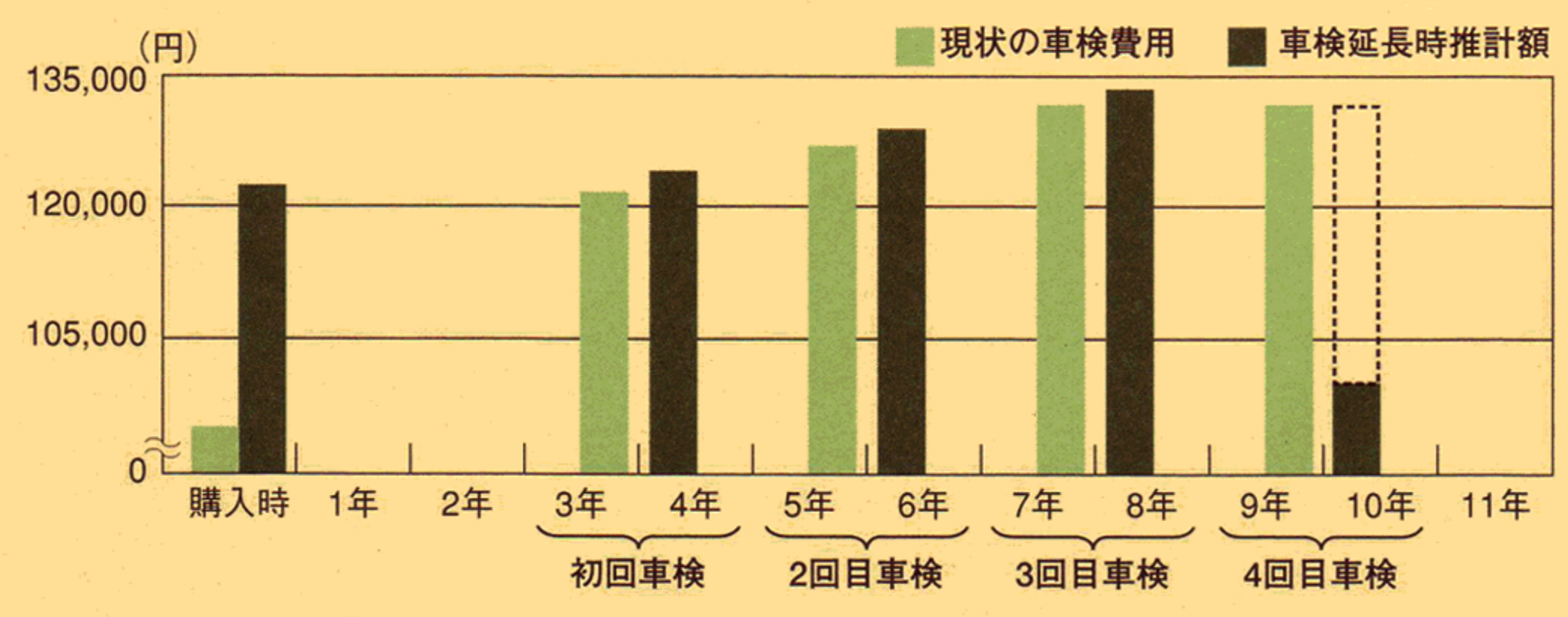
現状の車検費用	606,804円
車検期間延長時の推計額	608,551円

* 車検費用：整備料金+重量税+自賠責保険料

② 新車購入時における一時負担額は、延長年分の重量税および自賠責保険料の増額分が上乗せされることになり、27,290円も増えます。(日整連推計)

新車購入時の重量税・自賠責保険料	95,090円
車検期間延長時の推計額	122,380円

自家用乗用車 (1500~2000ccクラス)



	購入時	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	10年	11年
現状の車検整備料金				56,222		61,466		66,153		66,153		
整備技術料				7,375		8,663		11,372		11,372		
部品、油脂代				10,236		14,169		16,507		16,507		
変動費小計				17,611		22,832		27,879		27,879		
変動費×不具合率					2,377		1,895		1,673		1,227	
不具合率加算					58,599		63,361		67,826		67,380	
重量税 (3-2-2)	56,700			37,800		37,800		37,800		37,800		
自賠責 (3-2-2)	38,390			27,630		27,630		27,630		27,630		
重量税 (4-2-2)	75,600 (推計)				37,800		37,800		37,800		18,900	
自賠責 (4-2-2)	46,780 (推計)				27,630		27,630		27,630		13,815	
現状の車検費用	95,090			121,652		126,896		131,583		131,583		
車検延長時推計額	122,380				124,029		128,791		133,256		100,095	

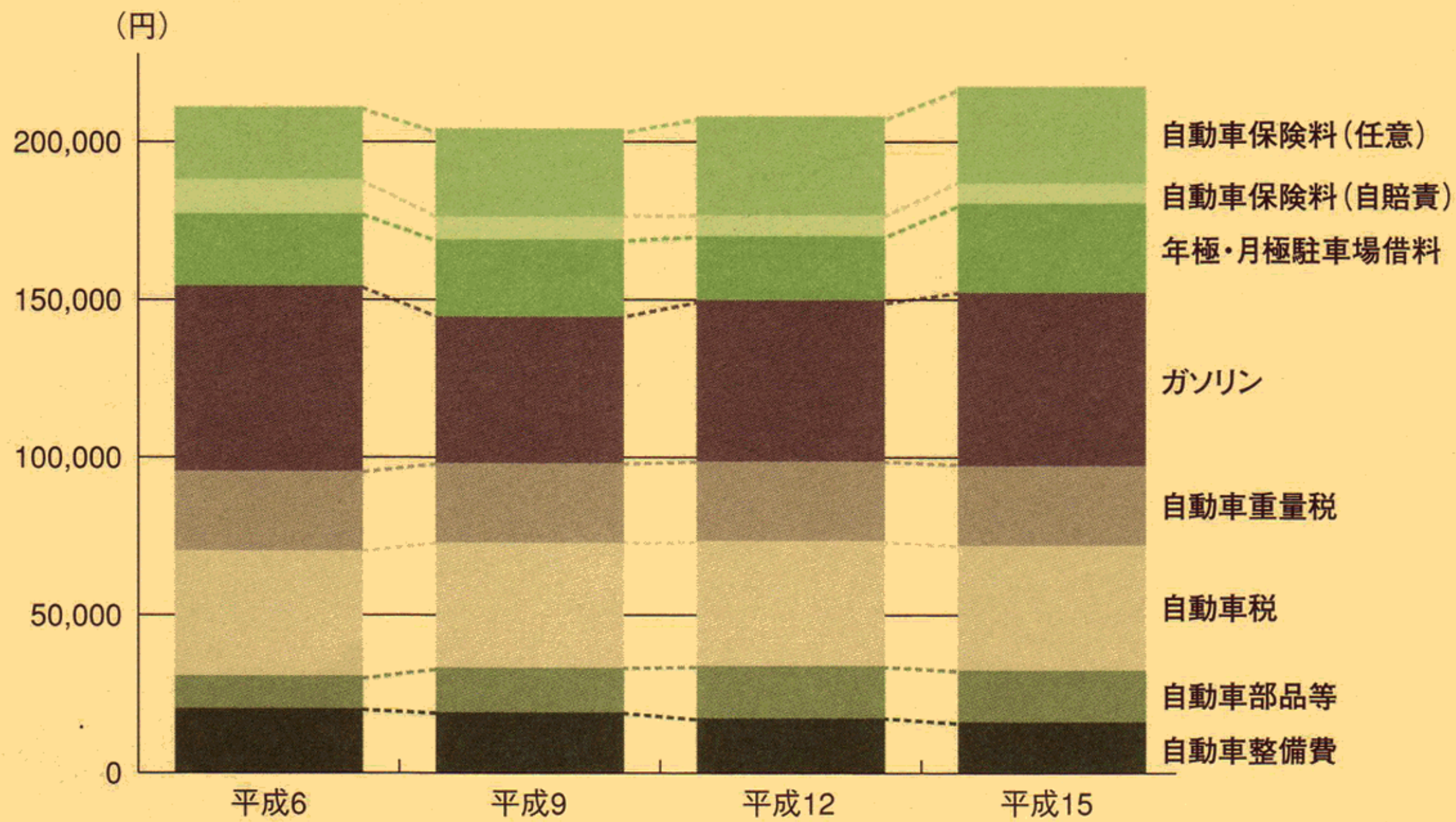
* 年数は乗用車の平均使用年数(自検協)を使用するため、11年目は車検を実施せず費用が0円
 * 10年目の重量税と自賠責は1年で廃車にするので、半分の金額で試算。
 * 現状の整備料金は、整備料金実態調査による。

(日整連調べ)

データ
2

1世帯当り年間の自動車維持費の推移

1世帯当りの年間自動車維持費のうち、自動車整備費用は年々減少しています。

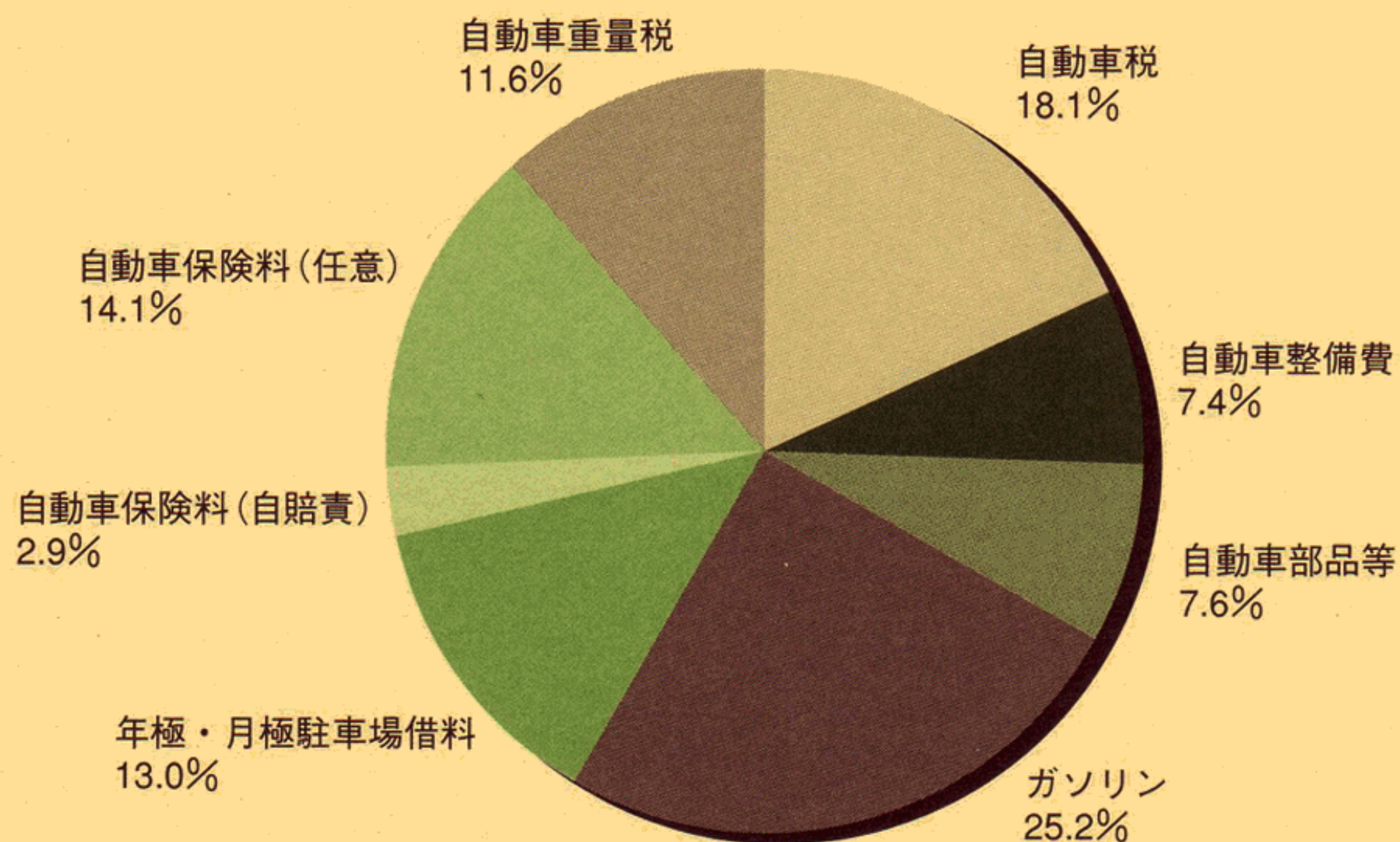


(総務省統計局・家計調査年報をもとに日整連が作成)

データ
3

1世帯当り年間の自動車維持費構成比 (平成15年)

1世帯当り年間自動車維持費のうち、整備費用の占める割合は、自動車維持費全体の7.4%に過ぎません。



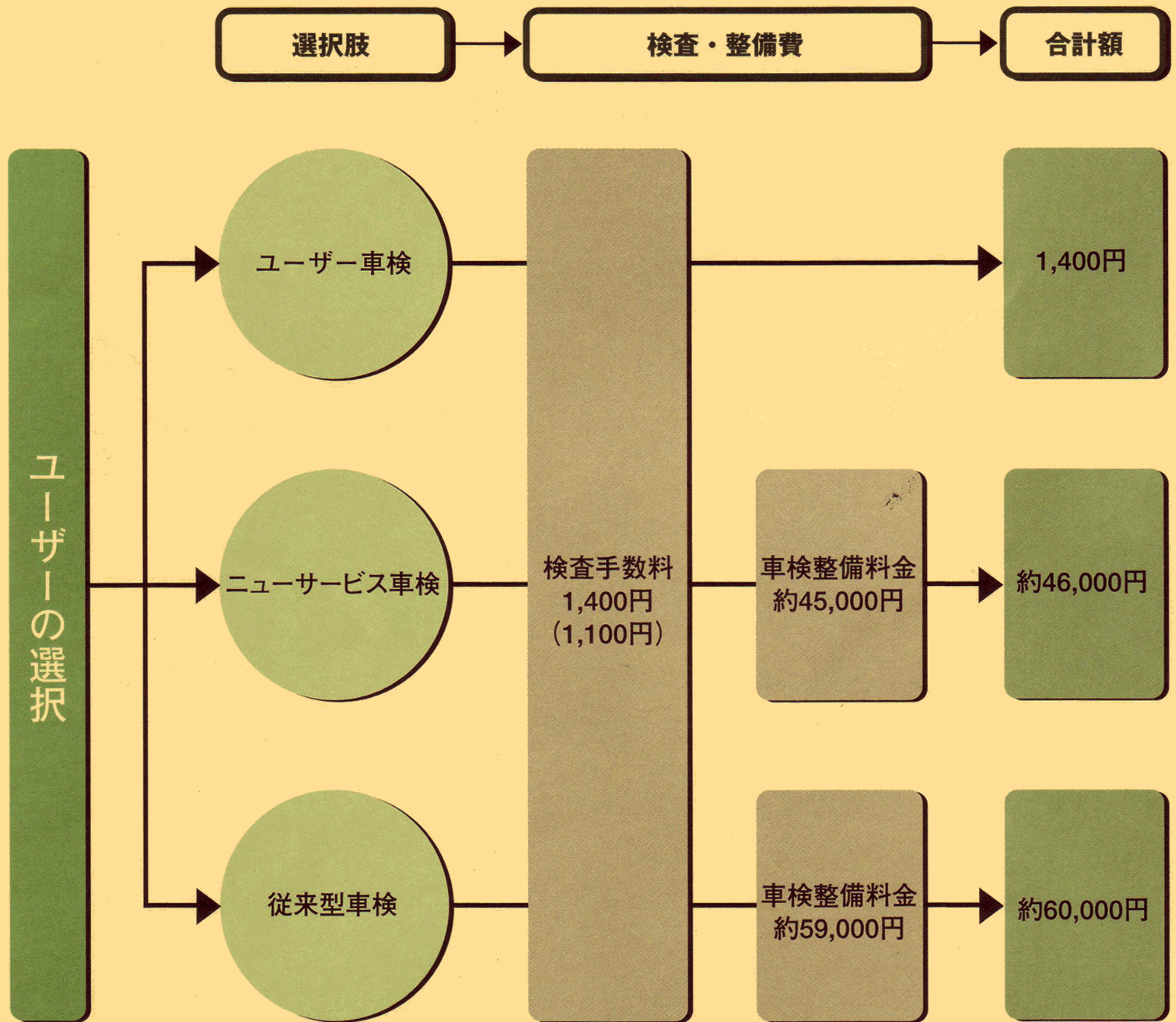
(総務省統計局・家計調査年報をもとに日整連が作成)

データ
4

車検選択肢による整備費用の比較

車検メニューの多様化によりユーザーの金銭的負担感は軽減されつつあります。また、国際的に見ても、点検整備費用(年平均)は欧米各国に比べ廉価な水準です。ユーザーの負担感は、むしろ車検時に徴収される重量税や保険料部分にあると考えます。

【自家用乗用車（1500～2000ccクラス）の継続検査時】



* 合計額は重量税と自賠責保険料除く (日整連調べ)